

文化・芸術



「INNOCENCE」展示風景

2005、07、24年
セラチン・シルバー・プリント(作家蔵)

撮影 木暮伸也

石内都 (1947年)

「INNOCENCE」を語っています。

「E」は、1994年ごろから撮影された女性の傷痕を撮ったシリーズです。接写で傷をとらえた「Scars」に対して、意図的にカメラが引かれて撮影されています。傷(痕)を持つ女性がまとう自身の身体の肯定へと向かう空気が、あるいは環境、世界を写そうとした撮影でもありました。

2007年、写真集「INNOCENCE」2点の新作が自選され

の中心で石内都(小此木) (小此木)

《名画の扉》

企画展「石内都 STEP THROUGH TIME」から